

「広島豪雨災害」広島県広島市 北陸TEC-FORCE派遣隊 活動状況 平成26年8月24日 急がれる行方不明者捜索を支援、残る渓流の安全確認促進

〔24日（日）の主な行動〕

- 8:05～ 捜索支援の指示有
- 8:45～ 砂防班1（本局） 現地対策本部に出発
- 砂防班2（立山） 内業実施
- 9:45～ 砂防班1（本局） 渓流調査開始
- 10:28 砂防班1（本局） 渓流調査終了
- 14:20～ 砂防班1（本局） 内業開始
- 15:00～ 砂防班2（立山） 現地調査開始（可部地先）
- 18:00～ 砂防班2（立山） 内業開始
- 18:36～ 本部会議
- 19:20～ 班長会議（国総研へ危険度A説明）
- 21:25～ 広島県に危険度A箇所説明

※内業は本日中に完了させる予定

▼行方不明者捜索支援 砂防班1（本局）

- ・行方不明者の捜索は未明の降雨により一旦中止された。捜索再開にあたり、二次災害防止のため、捜索範囲上流の4 渓流（広島市安佐南区八木三丁目地先）の安全性確認要請があり、国総研・土研・TEC（北陸、中国、中部、九州）が協力し緊急安全確認を行いました。
- ・13番渓流源頭部の安全確認には警察・消防・自衛隊も同行しました。捜索再開にあたり不安定土塊付近に監視員を置き、捜索再開を行いました。

▼残る渓流の安全確認 砂防班2（立山）

- 降雨により午前中の外業は中止。内業を進め、午後になり天候が回復したことから現地調査（広島市安佐北区可部地先）を実施。
- 残る担当渓流の安全確認調査を進めました。

▼捜索支援状況 砂防班1（本局）



▼渓流の安全確認状況 砂防班2（立山）

